

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和2年度	事業年度	令和元年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	道路新設改良事業(道路事業関係)			整理番号	1009-016
前総合計画体系	政策	第5章 定住と交流を育む東みよし		担当部署	建設課
	基本施策	3 道路・交通網の整備		所属長	小浦 清
	単位施策	(4) 町道の整備		電話番号	79-5342
根拠法令等	道路法				
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年 <input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	町道利用者等	対象者	不特定多数
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	幅員が狭い道路の拡幅・整備及び拡幅ができない道路に対し新たに道路を新設する。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で事務事業を行ったか</small>	安全で住みよい街づくりを目的として、車、歩行者の安全な通行を確保すると共に生活基盤の基礎を作る事業である。具体的には、幅員が狭い道路の拡幅・整備及び拡幅ができない道路に対し新たに道路を新設することにより、道路環境の悪化を防止・解消し道路交通網を整備する。		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	○平成30年度(繰越)実績 辺地対策事業債 2路線 過疎対策事業債 11路線 合併特例事業債 8路線 ○令和元年度実績 辺地対策事業債 13路線 過疎対策事業債 5路線 合併特例事業債 6路線		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	平成30年度		令和元年度(評価対象年度)		令和2年度(見込)		
事業費【(a)～(e)の合計】	482,014,645	うち繰越分↓ 182,300,136	532,609,519	うち繰越分↓ 276,857,189	561,777,000	うち繰越分↓ 125,900,000	
財源内訳	国庫支出金(a)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓	
	県支出金(b)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓	
	地方債(c)	472,000,000	うち繰越分↓ 177,000,000	512,400,000	うち繰越分↓ 267,700,000	523,300,000	うち繰越分↓ 116,900,000
	その他(d)		うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓
	うち受益者負担		うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓
	一般財源(e)	10,014,645	うち繰越分↓ 5,300,136	20,209,519	うち繰越分↓ 9,157,189	38,477,000	うち繰越分↓ 9,000,000
特定財源の名称・金額	【平成30年度(繰越)】 辺地債 16,200,000円 過疎債 153,900,000円 合併特例債 97,600,000円 【令和元年度】 辺地債 163,200,000円 過疎債 26,900,000円 合併特例債 54,600,000円						
令和元年度経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 7 土木費 項 2 道路橋梁費 目 3 道路新設改良費 職員人件費 16,038,018円 設計委託料 23,654,640円 登記手数料 11,993,195円 工事請負費 459,446,060円 公有財産購入費 13,173,921円 調査業務委託料 486,000円 補償金 4,761,059円 各種手数料 1,300円 各種業務委託料 1,164,900円 需用費 1,540,974円 役務費 159,070円 使用料及び賃借料 190,382円						
備考							